

平成30年7月豪雨災害の現状について (第33報)

1 人的・物的被害の状況 (5/20 10:00現在)

(1) 人的被害

区分	人数	備考	
死亡	28名	直接死	25名 天応12名, 吉浦3名, 安浦4名, 中央2名, 阿賀1名, 音戸2名, 蒲刈1名
		関連死	3名
負傷	22名	重傷5名, 軽傷17名	

※ 負傷者数は、豪雨災害の直接起因による人数 (7/6~8)

(2) 家屋の被害状況 (5/19 18:00現在)

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	床下浸水	計
323	133	761	1,248	740	3,205

※ り災証明に係る現地調査完了件数による。

(3) 公共施設等の被害状況 (H31. 2. 28現在)

区分	被害施設数・箇所数等	主な被害施設等
① 公共施設 (学校, 福祉, 環境衛生, 産業振興施設等)	72施設	天応市民センター, 天応中学校, 安浦中央保育所, 呉市斎場, グリーンピアせとうち
② インフラ	941か所	
公園	12か所	二級峡公園, 串山公園
土木施設 (道路・河川等)	342か所	市道内海市原線, 真光寺橋
農林施設 (農道・林道等)	251か所	農道豊浜大橋線, 林道郷原野呂山線
港湾・漁港施設	24か所	川原石第1物揚場, 仁方川尻新開護岸
上下水道施設	312か所	二級水源地, 柳迫第一ポンプ所
③ 普通財産	21施設	山林 (苗代町, 豊浜町, 川尻町)

2 避難勧告等の発令基準の特例運用

地区・町名		土砂災害	洪水災害
安浦	安浦町大字中畑	○	○
	安浦町中央北1丁目, 安浦町中央1~5丁目, 安浦町内海北1~4丁目, 安浦町内海南1丁目	-	○

3 仮設住宅等の状況 (5/20 10:00現在)

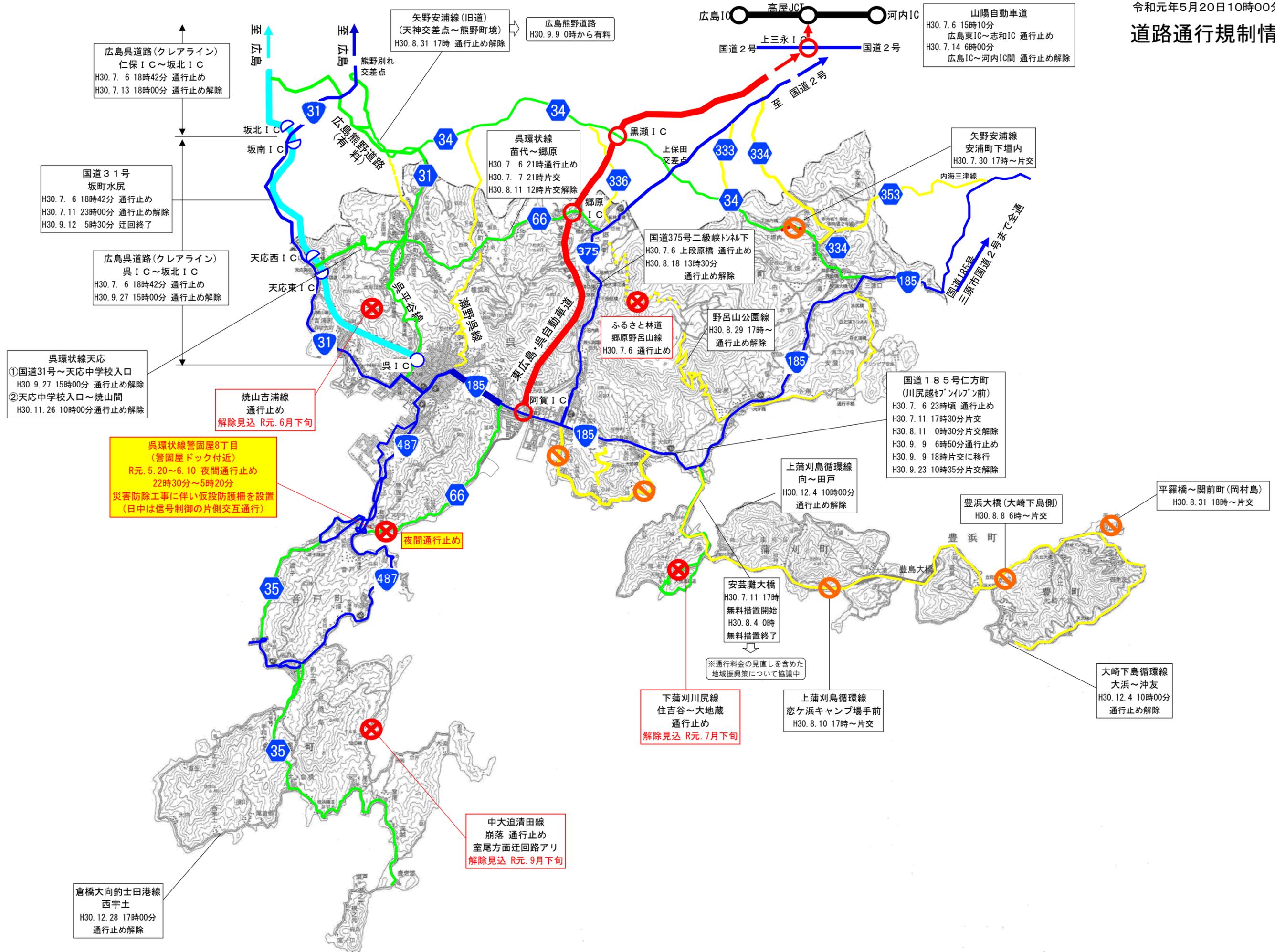
住宅の種類	入居世帯数	備考
公営住宅等	35世帯	市営25, 県営9, 民間社宅 (中国電力) 1
応急仮設住宅	借上げ型	民間借上住宅
	建設型	天応39, 安浦18
合計	216世帯	

※ 応急仮設住宅等における提供期限が近づいている方については、個々の事情に応じ、提供期間の更新、公営住宅の優先入居などの対応を行っています。提供期限を超えた方については、関係機関と連携し、本人の意向を踏まえて対応しています。

4 規制中の道路 (5/20 10:00現在) 【別紙参照】

呉環状線警固屋8丁目 (警固屋ドック前) 5月20日から6月10日まで夜間通行止め
(災害防除工事に伴う仮設防護柵設置による夜間通行止め, なお, 日中は信号制御の片側交互通行)

道路通行規制情報



※通行料金の見直しを含めた地域振興策について協議中

令和元年5月22日

復興総室

平成30年7月豪雨災害からの復興に向けた地区計画策定のための第4回ワークショップの開催について

復興に向け、特に大きな被害を受けた地区のまちづくりについて、地域の関係者や住民等により議論し、提案をとりまとめる第4回ワークショップを次の日程で開催します。

1 対象地区

(1) 天応地区 (2) 安浦駅周辺地区 (3) 安浦町中畑・下垣内地区 (4) 安浦町市原地区

2 検討内容

今回のワークショップでは、地区の将来像（目指すべき姿）について話し合っていたくとともに、各地区の「ワークショップによる復興に向けた提案書（案）」について検討していただく予定としております。

3 参加者

(1) 地域の関係者（自治会、民児協、女性会、消防団、小・中学校PTA等）
(2) 地域住民

4 実施時期

	天応地区	安浦駅周辺地区	安浦町中畑・ 下垣内地区	安浦町市原地区
第1回	H31.1.20(日) 13:00～	H31.1.20(日) 9:00～	H30.12.22(土) 13:00～	H30.12.22(土) 13:00～
第2回	H31.2.10(日) 9:00～	H31.2.9(土) 9:00～	H31.2.2(土) 9:00～	H31.2.2(土) 9:00～
第3回	H31.3.24(日) 13:00～	H31.3.23(土) 9:00～	H31.3.16(土) 9:00～	H31.3.16(土) 9:00～
第4回	R元.5.25(土) 13:00～ 天応まちづくり センター	R元.5.26(日) 13:00～ 安浦まちづくり センター	R元.5.25(土) 9:00～ 中畑自治会館	R元.6.2(日) 9:00～ 市原老人集会所

※ ワークショップは、冒頭のみ取材可能です。

令和元年5月22日
復興総室

明日へつなぐ呉・豪雨災害チャリティーコンサートの開催について

平成30年7月豪雨発災から1年を迎えるに当たり、音楽の力で豊かな気持ちになり、元気を取り戻していただくことを目的とした復興支援イベントとして、次のとおり「明日へつなぐ呉・豪雨災害チャリティーコンサート」が開催されますので、報告します。

1 日時

令和元年7月7日（日）14時開演

2 場所

呉信用金庫ホール（呉市文化ホール）

3 事業名

明日へつなぐ呉・豪雨災害チャリティーコンサート

4 主催

明日へつなぐ呉・豪雨災害チャリティーコンサート実行委員会

共催：呉市

後援：呉市教育委員会，呉市社会福祉協議会，広島文化学園大学，
呉市自治会連合会，呉市民生委員児童委員協議会，呉商工会議所，
国際ソロプチミスト呉

5 出演者

ペーパームーン，秋川 雅史，坂田 明

6 その他

収益金は呉市及び呉市社会福祉協議会に全額寄付されます。

明日へつなぐ 呉・豪雨災害
CHARITY CONCERT
チャリティーコンサート



山内 達哉
(ヴァイオリン)

富山 宏基
(ヴァイオリン)

fumiko
(ヴァイオリン)

中村 浩之
(ピアノ)

VIOLIZM
＜ヴァイオリズム＞
新 PAPERMOON



スペシャルゲスト

秋川 雅史



坂田 明 with 大森 菜々

呉信用金庫ホール(呉市文化ホール)

広島県呉市中央3丁目10番1号

2019年 7月7日(日) 開場 13:00 開演 14:00

一般: 4,000円 前売券: 3,500円

【チケット販売】 呉信用金庫ホール・呉市社会福祉協議会・広島文化学園大学呉阿賀キャンパス
ペアーれれんがどおり

【問合せ】 広島文化学園大学看護学部内

明日へつなぐ呉・豪雨災害チャリティーコンサート実行委員 ☎ 0823-74-6000 090-8065-0118

主催: 明日へつなぐ呉・豪雨災害チャリティー
コンサート実行委員会

共催: 呉市

後援: 呉市教育委員会・呉市社会福祉協議会
呉市民生委員児童委員協議会・呉市自
治会連合会・呉商工会議所・国際ソロ
ブチミスト呉・広島文化学園大学



秋川 雅史

1967年愛媛県西条市生まれ。4歳よりヴァイオリンとピアノを始める。

のちに父の指導のもと声楽の道へと転向。国立音楽大学・同大学院にて中村健氏の指導を受けたあと、4年間イタリアのパルマにてデリオ・ポレンギ氏に師事。

帰国後ソリストとして数々のコンサートに出演。

1998年、カンツォーネコンクール第1位、日本クラシック音楽コンクール最高位をそれぞれ受賞、2005年、アルバム「威風堂々」をリリース。そのアルバムに収録された楽曲「千の風になって」が話題をよび、翌年シングルカット。

2006年、第57回NHK紅白歌合戦に初出場。

2007年、シングル「千の風になって」でクラシックの歌手として史上初のオリコンシングルチャート1位を獲得。130万枚もの売り上げとなり、年間オリコンチャート1位獲得。同年、第47回日本レコード大賞特別賞受賞。

2008年、ゴールドディスク大賞受賞。ゴールドエンタープライズ賞受賞。

同年7月、Bunkamuraオーチャードホールにて、美智子皇后台覧コンサート「生きる2008～小児がんなど病気と闘う子供達と共に～」に出演。

その年、全国ツアーで動員した観客と同じ28,000人分のポリオワクチンを「世界の子どもにワクチンを日本委員会」に寄付し、同委員会より感謝状を授与される。

2007年2008年、NHK紅白歌合戦連続出場。

2011年、シングル「あすという日か」を発売。

同年NHK紅白歌合戦に4回目の出場を果たす。

2014年2月秋!! 雅史初のベストアルバムを発売。

2014年8月 新国立劇場オペラパレスにてオペラ「カルメン」ドンホセ役で出演。

現在、最も実力、人気を供えたデノール歌手として活躍している。



VIOLIZM <ヴァイオリズム> 新 PAPERMOON

ソリストとして活躍中のヴァイオリニスト3名とピアニスト1名によるネオ・クラシカルユニット。クラシック音楽から映画音楽・ポップスなど、あらゆるジャンルの曲を斬新なアレンジで演奏する。

■今後の予定

8月18日 兵庫県朝来市「酒蔵音楽会」出演

9月14日 和歌山県「世界遺産闘鶏神社創建1600年記念コンサート」出演

2月8日 山口県徳山遠石会館 ソプラニスタ岡本知高氏共演



坂田 明

1945年広島県呉市出身。広島大学水産学科卒業。1969年上京、『細胞分裂』を結成。1972年から1979年末まで山下洋輔トリオに在籍。1980年、自己のトリオを結成、以後、Wha-ha-ha、SAKATA Orchestra、SAKATA Sextetなど様々なグループの結成、解体を繰り返しながら音楽シーンの最前線を走る。同時に内外のミュージシャンとのセッションも活発で、2005年春にはジム・オルークとの共同プロジェクトをスタート、「およばれ」「ちかもらち空を飛ぶ!」「PROTON PUMP」他の先鋭的な作品を次々と発表している。その活動はジャズは無論のこと、民俗芸能からパンクまで様々なジャンルを横断し、常に変貌し続けている。近年はヨーロッパのミュージシャンとのセッションも多く、毎年ヨーロッパ各地をツアー、これらは、「ARASHI」など数多くの作品として記録されている。



大森 菜々

1986年愛知県岡崎市出身。幼少期をインドネシアで過ごし、高校の時に近代・現代音楽と出会い衝撃を受ける。その後渡米、インディアナ州の大学にて現代音楽を中心に学び、ピアノ科学士号・修士号取得。ピアノの他にも、トロンボーン・ユーフォニウムを嗜み、マーチングバンド、ウィンドアンサンブル、ペップバンド、ジャズバンドにも積極的に参加、幅広く活動する。また生徒であると同時にアシスタントアカンパニストとして同大学に勤務。大学付属のアートスクールにてジャズピアノの指導にあたる。学業以外では、フリーランスのミュージシャンとしてインディアナポリス近郊の音楽イベントやコンサートにも多数参加し、アカンパニストとして近隣のコミュニティイベントやコンクールで数々の伴奏をこなす。

2010年に帰国後、フリージャズユニット「pd」を結成。2015年にpd初となるミニアルバム「usagi to neko」をリリース。森山威男をはじめとする著名なミュージシャンとも多数共演。現在は様々なセッションに参加、東海地区を中心に活動中。

スクールカウンセラーの派遣による児童生徒の心のケア及び
教職員を対象とした「児童生徒の心のケア」に関する研修

1 スクールカウンセラーの派遣・研修（4月26日現在）

(1) 派遣した学校・避難所

小学校	中学校	避難所
10校	8校	3カ所

(2) 派遣日数・カウンセリング人数（のべ）

日数	カウンセリング人数		
	小学生	中学生	保護者
327日	309人	169人	92人

※ 緊急な状態の（急いで病院につなぐような）児童生徒はいない。

(3) 職員研修（のべ）

83回 【研修内容例】 全体研修・個別の子どもに関わるケース会議

2 5月7日以降の派遣について

(1) 継続支援が必要な児童生徒及び学校数

小学校
7人
3校

(2) 派遣のペース及び学校数

年度末まで、県のスクールカウンセラーを月1回～2回のペースで派遣	3校
----------------------------------	----

※ ただし、緊急の場合は、呉市のスクールカウンセラーを派遣する予定

- スクールカウンセラーとは、臨床心理についての専門的な知識・経験を有する専門家であり、学校で児童生徒及び保護者からの相談を受けるとともに教育相談に係る教職員に対する助言・援助などを行っている。

令和元年5月22日

教育部 学校安全課

呉市防災教育研修会について

1 趣 旨

管理職及び安全教育担当者として、防災意識の高揚、自然災害・防災に係る知識・技能の習得を目指し、学校における防災教育の重要性を理解する。

2 主 催

呉市教育委員会

3 日 時

令和元年5月29日（水）14：00～16：30（受付13：30）

4 場 所

呉市役所755，756，757，758会議室 呉市中央4丁目1番6号

5 対象者

呉市立小中高等学校管理職及び安全教育担当者

6 内 容

(1) 【指導講話】「出水期までに取り組むこと」

呉市教育委員会 学校安全課 新井 秀峰

(2) 【講義】「衛星が捉えた7月豪雨災害」の画像を活用した指導方法について

日本宇宙少年団呉やまと分団 分団長 白井 敏夫

(3) 【講義】「地域の実情に応じた防災教育の進め方」について

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 特任教授 諏訪 清二

令和元年5月22日
土木部 土木整備課 産業部 農林土木課 (インフラ強靱化(土木)プロジェクト)

広島県による「平成30年7月豪雨災害 砂防・治山施設整備計画（緊急事業・激特事業等）について」の公表について

広島県は、平成30年7月豪雨により土砂災害が発生し、甚大な被害を受けた箇所において、緊急的な砂防・治山施設の施工箇所、工事内容等の事業計画をとりまとめて「平成30年7月豪雨災害 砂防・治山施設整備計画（緊急事業）」として平成31年 1月29日に公表していますが、このたび再度災害防止のため、令和元年度に新たに採択された激甚災害対策特別緊急事業等を加えた上記計画を、5月17日に広島県ホームページで公表しました。

激甚災害対策特別緊急事業：土石流等により激甚な災害が発生した一連地区に対し、再度災害を防止するため、一定期間内に一定計画に基づく対策工事を実施し、災害対策の万全を期すことを目的とする。
令和元年度から5年程度で実施される予定

●上記計画における呉市内事業箇所数

砂防事業				急傾斜事業				治山事業				呉市内計			
国		県		県		市		国		県		市		呉市内計	
緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等
5	9 (5)	22	21 (16)	6		1	1 (1)	7		6	49	2		49	80 (22)

※ 激特等事業欄の（ ）内数値は、緊急事業に引き続き事業実施する箇所数

●土木維持課ホームページ「災害復旧作業の進捗状況(見える化)」への掲載状況

砂防事業及び急傾斜事業については、天応地区の1箇所以外は既に掲載済みで、前記未掲載箇所も6月初旬の更新にて掲載します。

治山事業の未掲載箇所(県施行激特等のうち39箇所)については、6月初旬の更新にて掲載いたします。

また、広島県がこの計画を公表しているホームページへのリンクは、実施済みです。

●広島県ホームページ(広島県土木建築局砂防課)

「平成30年7月豪雨災害 砂防・治山施設整備計画(緊急事業・激特事業等)」について

(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/100/201807gousisetsuseibikeikaku-kinkyuugekitoku.html>)

●添付資料 広島県発表資料

資料提供 令和元年5月17日	
担当：森林保全課 担当者：山崎 内線：3706 (治山に関すること)	担当：砂防課 担当者：山本 内線：3941 (砂防に関すること)

「平成30年7月豪雨災害 砂防・治山施設整備計画（緊急事業・激特事業等）」について

1 概要

平成30年7月豪雨により土砂災害が発生し、甚大な被害を受けた箇所において、早期の復旧に向け、国・県・市町が連携を図り、緊急的な砂防・治山施設の施工箇所、工事内容等の事業計画に関して調整を進め、平成31年1月29日に「平成30年7月豪雨災害 砂防・治山施設整備計画（緊急事業）」を公表した。

今回、緊急事業に続き、再度災害防止のため、令和元年度に新たに採択された激特事業等に加え、「平成30年7月豪雨災害 砂防・治山施設整備計画（緊急事業・激特事業等）」を作成した。

2 整備計画の内容

(1) 整備計画の対象箇所

- 緊急事業・激特事業等を行う溪流 485 溪流
- 緊急事業・激特事業等を行うがけ地 154 箇所

(単位：箇所)

対策	事業	砂防関係事業		治山関係事業		合計			総事業箇所数
		緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等	合計	
溪流		105	151 (79)	80	149 (4)	185	300 (83)	485 (83)	402
がけ地		94	11 (11)	22	27	116	38 (11)	154 (11)	143
合計		199	162 (90)	102	176 (4)	301	338 (94)	639 (94)	545

種別	砂防関係事業内訳						砂防関係事業計		
	国土交通省		県		市町		緊急	激特等	総事業箇所数
対策	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等			
溪流	20	26 (20)	85	125 (59)			105	151 (79)	177
がけ地			26	5 (5)	68	6 (6)	94	11 (11)	94
計	20	26 (20)	111	130 (64)	68	6 (6)	199	162 (90)	271

種別	治山関係事業内訳						治山関係事業計		
	林野庁		県		市町		緊急	激特等	総事業箇所数
対策	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等			
溪流	30		50	149 (4)			80	149 (4)	225
がけ地	9		9	27	4		22	27	49
計	39	0	59	176 (4)	4	0	102	176 (4)	274

※激特等欄の()内数値は、緊急事業のフォロー事業箇所数

(2) 内容

上述の整備計画の対象とした箇所に対して、次の事項について取りまとめた。

- 国，県，市町等の対応主体
- 各機関で実施する事業の概ねの工事内容（施設概要）

（資料）

資料1 平成30年7月豪雨災害 砂防・治山施設整備計画図（緊急事業・激特等事業）

資料2 平成30年7月豪雨災害 砂防・治山施設整備計画（緊急事業・激特等事業等）事業箇所一覧表

(3) 各市町の緊急事業・激特等事業箇所数

市町	砂防事業						急傾斜事業						治山事業						市町箇所数合計				
	国		県				県		市町				国		県				市町		緊急	激特等	()
	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等	緊急	激特等					
広島市	12	14	(12)	8	25	(7)	3	2	(2)	5	4	(4)	4		12	13				44	58	(25)	
①東区	2	3	(2)		6					1					3	2				6	11	(2)	
②南区				2	3	(2)	1							1						4	3	(2)	
③西区										4	4	(4)								4	4	(4)	
④安佐北区	4	4	(4)	1	2	(1)									7	7				12	13	(5)	
⑤安芸区	6	7	(6)	5	14	(4)	2	2	(2)					3	2	4				18	27	(12)	
⑥呉市	5	9	(5)	22	21	(16)	6			1	1	(1)	7		6	49		2		49	80	(22)	
⑦竹原市				4	10	(4)	4	1	(1)	9			1		8	13				26	24	(5)	
⑧三原市				8	10	(4)				6			8		4	12	(2)			26	22	(6)	
⑨尾道市				5	4	(2)	2								1					8	4	(2)	
⑩福山市				1	1	(1)	2			10			1		3	15	(1)			17	16	(2)	
⑪府中市				1	2	(1)	1			4					2	3				8	5	(1)	
⑫庄原市										1										1	0		
⑬東広島市				13	14	(9)				7			12		13	52				45	66	(9)	
⑭廿日市市										1	1	(1)								1	1	(1)	
⑮安芸高田市										1					1					2	0		
⑯江田島市				4	5	(1)	2	1	(1)	18					2	9				26	15	(2)	
⑰府中町				1	6	(1)				3					1	1				5	7	(1)	
⑱海田町				1	4	(1)	1	1	(1)											2	5	(2)	
⑲熊野町				5	12	(4)	1						6		4	7	(1)	2		18	19	(5)	
⑳坂町	3	3	(3)	12	11	(8)	4			2					1	1				22	15	(11)	
㉑世羅町															1	1				1	1		
合計	20	26	(20)	85	125	(59)	26	5	(5)	68	6	(6)	39		59	176	(4)	4		301	338	(94)	

※激特等事業欄の（ ）内数値は、緊急事業からのフォロー

(4) HP掲載について

URL : <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/100/201807gouusisetsuseibikeikaku-kinkyuugekitoku.html>

3 今後の対応方針

引き続き、国や市町と連携し、速やかな工事着手及び被災地の早期復旧・復興に努める。

区分	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)
道路	二次災害防止 道路啓開	災害復旧事業 (重要路線等)	災害復旧事業 (その他路線)	
河川	二次災害防止	災害復旧事業 (甚大被害箇所等)	災害復旧事業 (その他箇所)	災害復旧事業 (その他箇所)
砂防	二次災害防止	災害復旧事業 (甚大被害箇所等)	災害復旧事業 (その他箇所)	災害復旧事業 (その他箇所)
治山	二次災害防止	治山施設の緊急点検	災害関連緊急事業の実施【H31.1.29公表】	【今回公表】
下水道	流域下水道 仮処理施設	災害復旧事業		
まちづくり	都市計画制度運用方針の改定	都市計画区域マスタープランの見直し	安全・安心に暮らせるまちづくりの推進	

※平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興プラン(平成30年12月末時点)(P31)

※災害関連緊急事業は令和元年度末の完成予定(重点地区の砂防ダムについては、令和元年12月末の完成予定)

※激特事業等については今後5年程度で事業を実施予定